

消化器内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 肝硬変に対するカルニチン治療の観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 小川 浩司 (消化器内科・助教)

[研究の目的]

難治性の高アンモニア血症を有する肝硬変患者の治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

北海道大学消化器内科において、2010年1月1日から2016年12月31日までの間に、消化器内科の研究用の血液の保管に同意された高アンモニア血症(80 g/dL以上)を有する肝硬変の方

○利用する検体・カルテ情報

検体：血液(カルニチン投与前、投与後1か月および6か月時の血液各9ml)

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 小川 浩司

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7867